

<p>Y 《里兆法律资讯》由里兆律师事务所编制（请以中文内容为准，日本語译文仅供参考），未经书面许可，不得转载、摘编等；</p> <p>Y 关于《里兆法律资讯》的订阅与反馈说明、版权声明及免责声明，以及里兆律师事务所的联系方式等内容，详见里兆律师事务所网站的订阅规则；</p> <p>Y 如果您想阅读《里兆法律资讯》的以往内容，请访问里兆律师事务所网站中的“里兆法律资讯”栏目；</p> <p>Y 如果您有任何意见与建议或者您没有收到或希望不再收到《里兆法律资讯》，请与我们联系联系。</p>	<p>Y 「里兆法律情報」は里兆法律事務所が作成したものであり(中国語の内容が原文であり、日本語訳は参考用とします)、書面での許可なしに、転載、編集等してはなりません。</p> <p>Y 「里兆法律情報」の購読とフィードバックの説明、著作権声明及び免責声明、里兆法律事務所の連絡方法等の内容は、里兆法律事務所ウェブサイトの受信にあたってのお願いをご覧ください。</p> <p>Y 「里兆法律情報」のこれまでの内容をご覧になりたい場合は、里兆法律事務所ウェブサイトの「里兆法律情報」の欄をご覧ください。</p> <p>Y ご意見やご提案等ございましたら、或いは「里兆法律情報」を受信できていない又は受信をご希望されない場合には、私共にご連絡ください。</p>
--	--

Issue 44-2007/01/27~2007/02/02

一、相关新法令与新政策

I **外商投资建设工程设计企业管理规定实施细则**

【发布单位】 建设部、商务部
【发布文号】 建市【2007】18号
【发布日期】 2007-01-05
【实施日期】 2007-01-05
【提 示】 根据该实施细则，外商投资建设工程设计企业申请、变更和注销相关资质，应按照《外商投资建设工程设计企业管理规定》第7条和建设工程设计资质标准进行核定，并应符合以下要求：

- n 外国服务提供者应当是在其所在国或地区从事建设工程设计的企业或取得相关注册执业资格的自然人。其中，外国企业应当具有在其所在国或地区从事建设工程设计的企业业绩；自然人应当是在其所在国或地区从事建设工程设计的注册建筑师或注册工程师。
- n 外商投资建设工程设计企业，不得申请涉及中国国家安全、保密等特殊行业、专业或专项工程设计资质。

【相关法令全文】 请点击以下网址查看：
[外商投资建设工程设计企业管理规定实施细则](#)

一、関係する新法令及び新政策

I **外商投資建設工程設計企業管理規定實施細則**

【発布機関】 建設部、商務部
【発布番号】 建市【2007】18号
【発 布 日】 2007-01-05
【施 行 日】 2007-01-05
【コメント】 当該実施細則によると、外商投資建設工程設計企業の申請、変更、関係資質の抹消は、「外商投資建設工程設計企業管理規定」第7条と建設工程設計資質基準の査定に基づき、次の要求に符号しなければならない。

- n 外国サービス提供者は、その所在国或いは地区で建設工程設計に従事する企業、或いは関連する執業資格を取得する自然人であること。その中で、外国企業はその所在国或いは地区で建設工程設計の業績を有すること、自然人はその所在国或いは地区で建設工程設計に従事する登録建築士或いは登録エンジニアであること。
- n 外商投資建設工程設計企業は、中国の国家安全、機密性等の特殊業、専門業或いは特定項目に関わる工程設計資質を申請してはならない。

<http://www.cin.gov.cn/indus/file/2007013103.htm>
外商投资建设工程设计企业管理规定
<http://www.cin.gov.cn/law/depart/2002110401.htm>

I **财政部、国家税务总局关于贯彻落实国务院关于修改《中华人民共和国城镇土地使用税暂行条例》的决定通知**

【发布单位】财政部、国家税务总局

【发布文号】财税【2007】9号

【发布日期】2007-01-19

【实施日期】2007-01-19

【提示】该通知要求：

- n 各地尽快调整税额幅度，并结合本地经济、土地利用和地价等，合理划分本地区的土地等级，制定每一等级土地的具体适用税额标准。税额幅度原则上应在2006年实际执行税额幅度的基础上提高2倍。
- n 各地利用土地使用权属登记、土地使用费征缴等相关信息，通过税务登记、纳税申报、税源普查等多种方式，掌握外资企业的户数和占地情况，逐步建立和完善税源数据库，做好对外资企业征收城镇土地使用税的工作。
- n 严格控制减免税，根据国家加强土地管理的有关要求，从严控制各类开发区、各类园区用地和属于国家产业政策限制发展项目用地的减免税。对不符合国家产业政策的项目用地和廉租房、经济适用房以外的房地产开发用地一律不得减免税。

【相关法令全文】请点击以下网址查看：

财政部、国家税务总局关于贯彻落实国务院关于修改《中华人民共和国城镇土地使用税暂行条例》的决定通知

<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480498/n575817/5051097.html>

国务院关于修改《中华人民共和国城镇土地使用税暂行条例》的决定

<http://www.chinalaw.gov.cn/jsp/contentpub/browser/contentpro.jsp?contentid=co355723961->

【関係する法令全文】下記 URL をクリックしてください。
外商投資建設工程設計企業管理規定實施細則
<http://www.cin.gov.cn/indus/file/2007013103.htm>
外商投資建設工程設計企業管理規定
<http://www.cin.gov.cn/law/depart/2002110401.htm>

I **国务院の「中华人民共和国城镇土地使用税暂行条例」の改正に関する決定を貫徹に実施するに関する財政部、国家稅務總局の通知**

【発布機関】財政部、国家稅務總局

【発布番号】财税【2007】9号

【発布日】2007-01-19

【施行日】2007-01-19

【コメント】当該通知要求によると：

- n 各地は迅速に税額の幅を調整する、各地の經濟、土地使用と地価等の状況に合わせ、各地の土地等級化を合理的に企画し、1等級毎の土地が適用する税額基準を制定する。税額の幅は原則上2006年に施行された税額の幅の基準から2倍に引き上げる。
- n 各地は土地使用權登記、土地使用費徵收等の関連情報を利用し、稅務登記、納稅申告、稅源調查等の多種の方法を通じ、外資企業の件数と占有地状況を掌握し、稅源のデータベースを逐一制定、完全化させ、外資企業の城鎮土地使用税を徵收を強化する。
- n 減免税を嚴格にコントロールする。国家の土地管理強化における要求に基づき、各開發区、園區の用地と国家產業政策制限プロジェクトに属する用地の減免税に対し、厳しくコントロールする。国家產業政策のプロジェクト用地に合致しない及びロー・レントホース、普通住宅以外の不動産開發用地は全部減免税できない。

【關係する法令全文】下記 URL をクリックしてください。
国务院の「中华人民共和国城镇土地使用税暂行条例」の改正に関する決定を貫徹に実施するに関する財政部、国家稅務總局の通知

<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480498/n575817/5051097.html>

「中华人民共和国城镇土地使用税暂行条例」の改正に関する国务院の決定

<http://www.chinalaw.gov.cn/jsp/contentpub/browser/contentpro.jsp?contentid=co355723961->

I 流通领域食品安全管理办法

【发布单位】商务部
【发布文号】商务部令【2007】第1号
【发布日期】2007-01-19
【实施日期】2007-05-01
【提 示】在中国境内从事食品流通活动，适用该办法。
【法令全文】请点击以下网址查看：
<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/d/200701/20070104329581.html>

I 流通领域食品安全管理弁法

【発布機関】商務部
【発布番号】商務部令【2007】第1号
【発 布 日】2007-01-19
【施 行 日】2007-05-01
【コメント】中国域内の食品流通業務に従事において、当該弁法を適用する。
【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/d/200701/20070104329581.html>

I 金融租赁公司管理办法（2007年）

【发布单位】中国银行业监督管理委员会
【发布文号】中国银行业监督管理委员会令【2007】第1号
【发布日期】2007-01-23
【实施日期】2007-03-01
【提 示】该办法在2000年发布的《金融租赁公司管理办法》基础上对相关内容作了调整或补充，主要包括：
n 将金融租赁公司的最低注册资本由5亿元人民币降低为1亿元人民币或等值的自由兑换货币，对经营外汇业务的金融租赁公司的最低外汇资本金未作要求；
n 规定设立金融租赁公司由主要出资人提出申请，不再限制自然人作为有限责任公司型的金融租赁公司的出资人；
n 缩小了金融租赁公司需经审批的业务范围，开展经营性租赁业务不再需要审批；
n 增加了“经营规则”一章，对金融租赁公司的公司治理结构、关联交易管理制度、售后回租业务作出了特别规定；
n 更新了监管措施，如要求金融租赁公司建立风险资产五级分类制度、呆帐准备制度。

【相关法令全文】请点击以下网址查看：
金融租赁公司管理办法（2007年）
<http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/jsp/docView.jsp?docID=20070201AB2FA417CE955142FF829ED39F3C800>
金融租赁公司管理办法（2000年）
<http://www.cas.ac.cn/html/Dir/2002/04/25/6217.htm>

I ファイナンスリース会社管理弁法（2007年）

【発布機関】中国銀行業監督管理委員会
【発布番号】中国銀行業監督管理委員会令【2007】第1号
【発 布 日】2007-01-23
【施 行 日】2007-03-01
【コメント】当該弁法は2000年に公布された「ファイナンスリース会社弁法」をベースに関係内容を調整、補充した。主に次の内容が含まれる。
n ファイナンスリース会社の最低登録資本金を5億人民元から1億人民元、或いはそれ同じ価値の貨幣（自由に両替ができる幣種）に下げたものとし、外貨業務を行うファイナンスリース会社の最低外貨資本金に対する要求はない。
n ファイナンスリース会社の設立は、主要出資者より申請すると規定し、自然人が有限責任公司型のファイナンスリース会社の出資者とする制限を今後は行わない。
n ファイナンスリース会社の認可必要とする業務範囲を縮小され、オペレーティング・リース業務の展開は、今後、審査認可を必要されない。
n 「経営規則」の1章を追加し、ファイナンスリース会社の管理構造、関連交易管理制度、セール&リースバック業務に対し、特別規定を制定する。
n 監督管理措置を更新し、例えば、ファイナンスリース会社が5等級のリスク資産制度、不良債権制度の制定を要求する。

【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
ファイナンスリース会社管理弁法（2007年）
<http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/jsp/docView.jsp?docID=20070201AB2FA417CE955142FF829ED39F3C800>
ファイナンスリース会社管理弁法（2000年）
<http://www.cas.ac.cn/html/Dir/2002/04/25/6217.htm>

I 信托公司管理办法

【发布单位】中国银行业监督管理委员会
【发布文号】中国银行业监督管理委员会令【2007】第2号
【发布日期】2007-01-23
【实施日期】2007-03-01
【法令全文】请点击以下网址查看：
<http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/jsp/docView.jsp?docID=2007020146C75FE4EC42DAA9FFADADCB71D8A300>

I 2007年劳动和社会保障工作要点

【发布单位】劳动和社会保障部
【发布文号】劳社部发【2007】1号
【发布日期】2007-01-29
【实施日期】2007-01-29
【提示】该工作要点要求：
n 进一步扩大社会保险覆盖范围，加大社会保险费征缴力度；
n 启动城镇居民医疗保险制度试点，完善城镇职工基本医疗保险；
n 加大工作力度，做好工伤保险工作；
n 全力以赴解决企业工资拖欠问题，推进工资保证金制度建设，在有条件的地区推进建立欠薪保障制度，狠抓最低工资制度的贯彻落实，规范企业工资支付行为；
n 全面推行劳动合同制度，确保实现各类企业劳动合同签订率达到90%以上的目标，启动实施集体合同制度覆盖计划；
n 加强劳动争议处理工作，积极稳妥地推进劳动仲裁机构实体化建设，积极推进劳动争议调解组织建设，尽快形成多层次的劳动争议调解网络；
n 积极推进劳动保障监察执法体制和机制创新，加大对劳动者权益保护力度；
n 加快劳动保障立法进程，配合有关方面做好《劳动合同法》、《就业促进法》、《劳动争议处理法》、《社会保险法》及《残疾人就业条例》、《工伤保险条例修正案》等法律、行政法规草案的修改工作，组织有关方面起草《企业工资条例》草案，修订《女职工劳动保护规定》。
【法令全文】请点击以下网址查看：
http://www.molss.gov.cn/gb/zxwj/2007-02/01/content_162454.htm

I 信託会社管理弁法

【発布機関】中国銀行業監督管理委員会
【発布番号】中国銀行業監督管理委員会令【2007】第2号
【発布日】2007-01-23
【施行日】2007-03-01
【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
<http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/jsp/docView.jsp?docID=2007020146C75FE4EC42DAA9FFADADCB71D8A300>

I 2007年労働と社会保障業務要点

【発布機関】労働と社会保障部
【発布番号】労社部発【2007】1号
【発布日】2007-01-29
【施行日】2007-01-29
【コメント】当該業務における要点・要求
n 社会保険でカバーできる範囲を更に拡大させる、社会保険費の納付力を増大させる。
n 城鎮住民の医療保険制度テストを実施、城鎮労働者の基本医療保険を完備させる。
n 業務力を増大させる、労働災害業務を向上させる。
n 企業の賃金未払問題の解決に全力で取り組み、給与保証金制度を推進、条件を有する地区で未払賃金補償制度の確立を推進させ、最低給与制度を貫徹に実行し、企業による給与支払行為を規範化させる。
n 労働契約制度を全面的に推進し、各種企業労働契約調印率を90%以上の目標に到達できるよう確保し、集団契約制度計画を実施させる。
n 労働争議処理業務を強化し、労働仲裁機構の実体化を積極的に推進し、労働紛争和解組織の確立に積極的に推進し、各レベルの労働紛争和解ネットワークを形成させる。
n 労働保障監察執行体制及び構造革新を積極的に推進し、労働者権益の保護に更に強める。
n 労働保障立法の過程を更に速め、関係部門に「労働契約法」、「就業促進法」、「労働争議処理法」、「社会保険法」及び「身障者就業条例」、「労災保険条例修正案」等の法律、行政法规草案の修正作業に協力する、関係部門に「企業賃金条例」草案の起草、「女子従業員労働保護規定」の修正を手配する。
【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
http://www.molss.gov.cn/gb/zxwj/2007-02/01/content_162454.htm

I 上市公司信息披露管理办法

【发布单位】中国证券监督管理委员会
【发布文号】中国证券监督管理委员会令第 40 号
【发布日期】2007-01-30
【实施日期】2007-01-30
【法令全文】请点击以下网址查看：
<http://www.csrc.gov.cn/n575458/n575667/n818795/3270135.html>

【注】

- Y 如果需要了解法律、法规或政策的全文内容或需要相关日文翻译服务，请与我们联系；
- Y 本栏目所公布的网址通常为官方网址，如果无法访问，您可以通过搜索引擎查阅或与我们联系。

二、相关新信息

I 《商业特许经营管理条例（草案）》原则通过

2007 年 01 月 31 日，国务院常务会议审议并原则通过了《商业特许经营管理条例（草案）》。会议认为，为规范、促进商业特许经营行为，即拥有注册商标、企业标志、专利、专有技术等经营资源的企业以合同形式将其拥有的经营资源许可其他经营者使用的行为，维护市场秩序，有必要制定《商业特许经营管理条例》；并决定《商业特许经营管理条例（草案）》经进一步修改后，由国务院公布施行。

（摘自 2007 年 02 月 01 日《人民日报》）

I 商业秘密侵权的法律认定以及被侵权企业的法律救济

商业秘密是企业的无形资产，具有巨大的现实或潜在经济价值，企业经常通过保密制度、保密协议等对其进行保护。尽管如此，现实中商业秘密侵权行为仍屡见不鲜。律师认为，这与中国现行相关法律不完善固然有关，但也与企业不了解商业秘密侵权行为的涵义以及相关法律救济有关。在此，律师结合最高人民法院近期颁布的《关于审理不正当竞争民事案件应用法律若干问题的解释》（法释【2007】2 号，自 2007 年 02 月 01 日起实施；以下简称“《解释》”）等相关规定，对商业秘密侵权行为及相关法律救济措施作简要分析。

I 上場会社情報公表管理弁法

【発布機関】中国証券監督管理委員会
【発布番号】中国証券監督管理委員会令第 40 号
【発布日】2007-01-30
【施行日】2007-01-30
【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
<http://www.csrc.gov.cn/n575458/n575667/n818795/3270135.html>

【注】

- Y 法令・政策の全文の内容や相応の日本語訳のサービスが必要な場合には、私共にご連絡ください。
- Y ご案内する URL は政府筋の公式サイトですが、リンクできない場合は、検索エンジンで検索いただくか、私共にご連絡いただければと思います。

二、関係する新たな情報

I 「商業特許経営管理条例（草案）」は原則的に通過する

2007 年 01 月 31 日、国务院常务会议で「商業特許経営管理条例（草案）」を審議し、原則的に通過した。

会議では、商業経営行為を規範、促進化させるため、即ち、登録商標、企業標識、特許、専有技術等の経営資源を所有する企業が、契約形式により、その所有する経営資源をその他の経営者に使用を許可する行為である。市場の秩序を保護するため、「商業特許経営管理条例」の制定する必要がある；且つ草案がさらに修正を行い、国务院から公布されると決定した。

（2007 年 02 月 01 日付「人民日報」より抜粋）

I 商業機密権利侵害の法律認定、及び被侵害企業の法律救济

商業機密は企業の無形財産であり、巨大な現実性或いは潜在性経済価値を有し、通常企業は秘密保持制度、秘密保持協議等を通じて保護をしている。しかしながら、現実では商業機密権利侵害行為がよく見られる。これは中国現行の関連法律の不完全さが関連しているのももちろんのことであるが、企業が商業機密権利侵害行為の意味や関連法律救济が理解されていないとも考えられる。そのため、最高人民法院が近頃公布した「不正競争民事案件の審理での法律応用に関する若干の問題の解釈」（法釈【2007】2 号、2007 年 02 月 01 日より実施（以下「解釈」という）等の関連規定と併せて、商業機密権利侵害行為及び法律救济措置に関する簡潔な分析を行う。

一、法律对“商业秘密”涵义的界定

“商业秘密”是企业经营管理中常用的概念，企业使用该概念一般是为了处理与其他经营者之间的保密关系或与本企业职工之间的保密关系。该两种法律关系的性质严格来讲有所不同：前者侧重保护市场公平竞争（反不正当竞争法律）、后者侧重调节劳动关系（劳动法律），应对“商业秘密”概念相应加以区分。但中国法律对两者没有细分，目前，反不正当竞争法律中的“商业秘密”概念也适用于劳动法律中，律师在此一并介绍。

根据《反不正当竞争法》，商业秘密是指不为公众所知悉、能为权利人（即，商业秘密的合法持有人；下同）带来经济利益、具有实用性并经权利人采取保密措施的技术信息和经营信息。

根据上述定义，结合国家工商行政管理总局于1998年修订的《关于禁止侵犯商业秘密行为的若干规定》和《解释》，律师认为，理解商业秘密涵义应从如下方面着手：

1. 商业秘密应是企业的技术信息和经营信息。

所谓技术信息和经营信息，包括设计、程序、产品配方、制作工艺、制作方法、管理诀窍、客户名单、货源情报、产销策略、招投标中的标底及标书内容等信息。其中，客户名单，一般指客户名称、地址、联系方式以及交易的习惯、意向、内容等构成的区别于相关公知信息的特殊客户信息，包括汇集众多客户的客户名册，以及保持长期稳定交易关系的特定客户的信息。

2. 商业秘密应具有秘密性、价值和实用性、保密性，对此应作如下理解：

特征	具体界定	认定标准
秘密性	有关信息不为其所属领域的相关人员普遍知悉和容易获得。	具有下列情形之一的，应认定有关信息不具有秘密性： 该信息为其所属技术或者经济领域的人的一般常识或者行业惯例； 该信息仅涉及产品的尺寸、结构、材料、部件的简单组合等内容，进入市场后相关公众通过观察产品即可直接获得； 该信息已在公开出版物或者其他媒体上公开披露； 该信息已通过公开的报告会、展览等方式公开； 该信息从其他公开渠道可以获得； 该信息无需付出一定的代

一、「商業機密」の意味に対する法律定義

「商業機密」は企業の経営管理において常用的な概念であり、企業は当該概念を一般的にその他の経営者間との機密関係、或いは当企業従業員間との機密関係の処理の為としている。当該2種類の法律関係の性質は厳密には異なる。前者は、市場公平竞争（不正競争禁止法）保護に重点をおく、後者は労働関係（労働法律）の調節に重点をおく、「商業機密」概念を区分すべきである。しかし、中国の法律では両者には細分が無く、現在では不正競争禁止法における「商業機密」の概念も労働法に適用される、ここで、併せて紹介する。

「不正競争禁止法」によると、商業機密は公知ではなく、権利者（即ち、商業機密を合法的に保持する者、以下同じ）に経済利益をもたらす、实用性を有し、権利者より機密保持措置が行われた技術情報や経営情報である。

上述する定義によると、国家工商行政管理総局が1998年に修正した「商業機密の侵害行為の禁止に関する若干の規定」と「解釈」を合わせると、商業機密の意味は、以下から着手すべきである。

1. 商業機密は企業の技術情報と経営情報である。

所謂、技術情報と経営情報は、設計、プログラム、製品配合書、製作技術、製作方法、管理秘訣、顧客名簿、商品源情報、製品販売戦略、入札募集・入札における入札最低基準価格及び入札書内容等の情報が含まれる。その中で顧客名簿は一般的に顧客名、住所、連絡方法、取引習慣、意向、内容等が構成されており、公知の情報とは区別された特別な顧客情報であり、多数の顧客を集合した顧客名簿及び長期安定した取引を有する特定顧客情報も含まれる。

2. 商業機密は秘密性、価値と实用性、機密保持性を有し、これらに対し、以下通り理解される。

特徴	具体的定義	認定基準
秘密性	所属領域の關係人員が普通に知りえない及び容易に獲得できない関連情報	次の各項目の一つに該当する場合、関連情報の 秘密性を有さないと認定 できる。 当該情報がその所属する技術或いは経済領域の人の一般常識又は業界慣例である。 当該情報は製品の寸法、構成、材料、部品の簡易組立て等の内容のみに関わる、市場進出後、関係公衆が製品観察を通じ、直接取得できるもの。 当該情報がすでに出版物或いは其他媒体を通じ、公開されているもの。 当該情報がすでに報告会、

		价而容易获得。
价值和实用性	有关信息具有现实或潜在商业价值，能为权利人带来竞争优势。	具有下列情形的，可认定有关信息具有价值和实用性： I 该信息具有确定的可应用性； I 该信息能为权利人带来现实或潜在的经济利益。
保密性	权利人为防止有关信息泄密，已经采取了与其商业价值等具体情况相适应的合理保护措施。	具有下列情形之一，在正常情况下足以防止涉密信息泄密的，应认定权利人采取了保密措施： I 限定涉密信息的知悉范围，只对必须知悉的相关人员告知其内容； I 对于涉密信息载体采取加锁等防范措施； I 在涉密信息的载体上标有保密标志； I 对于涉密信息采用密码或者代码等； I 签订保密协议； I 对于涉密的机器、厂房、车间等场所限制来访者或者提出保密要求； I 确保信息秘密的其他合理措施。

		展覽等の方式で公開されている。 I 当該情報がすでにその他公開ルートを通じ、取得できる。 I 当該情報が一定の代価を必要とされず、容易に取得できる。
価値と実用性	関連情報が現実性或いは潜在性商品価値を有し、権利者に競争において優勢を与えるもの	次の各項目の一つに該当する場合、関連情報が価値と実用性があると認定できる。 I 当該情報が確実に応用性を有する。 I 当該情報が権利者に現実性或いは潜在性経済利益をもたらす。
機密保持性	権利者が関連情報の漏洩防止のため、その商業価値等の具体的状況に相応しい合理的保護措置を行っている。	次の各項目の一つに該当する場合、通常の下、機密情報漏洩防止を十分に実施し、権利者が秘保措置を行っているとして認定できる。 I 機密情報の認知範囲を限定させ、認知する必要がある関連者のみ、その内容を告知すること。 I 機密情報に関わる媒体に鍵をかける等の予防措置を採用。 I 機密情報に関わる媒体に秘保ロゴ表示を付ける。 I 機密情報に対し、暗証番号やコード等を採用している。 I 機密保持協議を調印している。 I 機密に関わる機器、工場や作業場等の場所では来訪者を制限し或いは機密保持要求を提示。 I 情報秘密を保持するためのその他合理的措置。

二、商业秘密侵权行为的主要类型

根据中国法律规定，商业秘密侵权行为可分为四类：

1. 不正当获取，即以盗窃、利诱、胁迫或其他不正当手段获取商业秘密；
2. 不正当获取后不正当利用，即披露、使用或允许他人使用第一类侵权中的商业秘密；
3. 正当获取、不正当利用，即与权利人有业务关系的单位/个人、权利人的职工违反保密约定，披露、使用或允许他人使用其所掌握的商业秘密；
4. 视为侵权，即第三人明知或应知存在前三类行为，仍然获取、使用或披露商业秘密。

但是，下列两种特殊情形，应作为商业秘密

二、商業機密權利侵害行為の主な類型

中国の法律規定によると、商業機密權利侵害行為は以下の4類に分けられる。

1. 不正当な取得、即ち、窃盗、利益供与、脅迫或いはその他不正手段で取得した商業機密。
2. 不正当で取得後、不正に利用、即ち、公表、使用、或いは第1類の侵害中商業機密を他人への使用を許可する。
3. 正当に取得するも不正に利用、即ち、権利者と業務関係を有する企業或いは個人が、権利者の従業員が機密約定に違反し、公表、使用、或いはその掌握している商業機密を他人への使用を許可する。
4. 権利侵害とみなされる、即ち、第三者が上記3類の存在を明知又は知るべきにもかかわらず、商業機密を取得、使用、公表させる。

ただし、次の二つの特殊な状況に該当する場合、商

侵权行为的例外：

1. 通过自行开发研制或者反向工程等方式获得的商业秘密（但当事人以不正当手段知悉商业秘密之后，又以反向工程为由主张获取行为合法的，不能作为例外）；
2. 企业的客户基于对职工个人的信赖而与职工所在单位进行市场交易，该职工离职后，客户自愿选择与该职工或者其新单位进行市场交易的。

三、被侵权企业的法律救济

企业的商业秘密被侵犯后，可区分情况，分别或结合采取如下救济措施：

权利救济措施	权利救济部门	请求权利救济的条件	证明责任	侵权人责任承担方式
向侵权人索赔	一般为被告（即，侵权人）所在地或侵权行为地的中级人民法院	发生商业秘密侵权行为，给权利人造成经济损失或侵权人因侵权行为而实际获利。	权利人应当提供如下证据： I 商业秘密符合法定条件。包括商业秘密的载体、具体内容、商业价值和对该项商业秘密所采取的具体保密措施； I 涉嫌侵权人的信息与其商业秘密相同或实质相同； I 涉嫌侵权人采取了不正当手段。	民事责任： I 停止侵害。时间一般持续到该商业秘密已为公众知悉时止。 I 损害赔偿。赔偿额参照确定侵犯专利权损害赔偿额的方法进行；因侵权行为导致商业秘密已为公众所知悉，应根据该商业秘密的商业价值确定赔偿额； I 其他。
向工商机关投诉（注：如权利人因损害赔偿问题	违法行为所在地县级以上工商行政机关	发生侵权行为，损害市场竞争秩序。	权利人应提供如下方面的证据： I 存在商业秘密； I 存在侵权行为。 此外，如权利人能证明涉嫌侵权人所	行政责任： I 责令停止违法行为； I 根据情节处以一万元以上二十万元以下的罚款； I 处理侵权物品； I 责令并

業機密侵害行為の例外とする。

1. 独自で研究、開発或いはリバースエンジニアリング等を通じて、取得した商業機密（ただし、当事者が不正手段で商業機密を知った後、リバースエンジニアリングを理由にその取得が合法であると主張することは例外とみなされない）
2. 企業の顧客は職員である個人に対する信頼により、その職員が所属する企業と市場取引していたが、当該職員が離職後、顧客自らがその職員或いは所属する別の企業と市場取引する場合。

三、被権利侵害企業の法律救济

企業の商業機密が侵害された場合、状況を区分し、次の救济措置に分別或いは結合できる。

権利救济措置	権利救济部門	権利救济請求の条件	責任証明	侵害者の責任負担方法
権利侵害者へ求償する	通常は被告（即ち、侵害者）の所在地或いは侵权行为地の管轄である中级人民法院	商業機密侵害行為は権利者が発生の権利人に経済損失を与える或いは侵害者が権利侵害で実際に利益を得る。	権利者は以下の証拠を提供する。 I 商業機密は法定条件に合致する。商業機密の媒体、具体的な内容、商業価値と商業機密に対する具体的な保秘措置が含まれる。 I 侵害嫌疑者の情報とその商業機密の相似性或いは実質的な相似性 I 侵害嫌疑者が不正手段を取った	民事责任 I 侵害の停止。期間は一般的に当該商業機密が既に公知されるまでとする。 I 損害賠償。賠償額は侵害者の特許権損害賠償額に参照し、確定される。侵害行為で商業機密が公知された場合、商業秘密の商業価値に基づき、賠償額が確定される。 I その他。
工商機関へのクレーム（注：権利者が損害賠償	違法行為の発生の市場競争秩序のある県レベル以上の工商機関	侵害行為の発生の市場競争秩序の損害	権利者は以下の証拠を提供する。 I 商業機密の存在。 I 侵害行為の存在。 この外、権利者が侵害嫌疑者が使用した	行政責任 I 違法行為の停止命令。 I 状況に基づき、1万元以上20万元以下の罰金を科せられる。

<p>请求工商机关主持调解的,工商机关可以进行调解。)</p>			<p>使用信息与自己的商业秘密具有一致性或相同性,并能证明涉嫌侵权人有获取其商业秘密的条件,而其不能提供或拒不提供其所使用的信息是合法获得或使用的证据的,工商机关可根据有关证据认定其侵权行为。</p>	<p>监督侵权人将载有商业秘密的资料返还权利人。 n 监督侵权人销毁使用权利人商业秘密生产的、流入市场将会造成商业秘密公开的产品。</p>
<p>向司法机关举报</p>	<p>一般犯罪行为的公安机关</p>	<p>发生商业秘密侵权行为,给权利人造成重大损失。</p>	<p>提供相关线索和信息,不承担证明责任。</p>	<p>刑事责任: I 个人犯本罪的,处三年以下有期徒刑或拘役,并处或者单处罚金;造成特别严重后果的,处三年以上七年以下有期徒刑,并处罚金。 I 单位犯本罪的,对单位处罚金,并对其直接责任人员依上述规定追究刑事责任。</p>

<p>问题 工商机关 へ調解申 請があつ た場合、 工商機 関は調解 を行うこ とができ る。)</p>			<p>情報とその自身の商業機密の一致性或いは相似性の証明、侵害嫌疑者が取得した商業機密の条件を証明できるもの、侵害嫌疑者が使用した情報が合法的に取得、使用した証拠が提供できない或いは提供拒否の場合、工商機関は関連証拠に基づき、侵害行為を認定できる。</p>	<p>I 侵害物品の処理 n 侵害者へ商業機密資料を権利者へ返還命令、管理監督。 n 侵害者が権利者の商業機密を利用し生産され、市場投入により商業機密が公開された製品を廃棄する。</p>
<p>司法機関への通報</p>	<p>一般的に犯罪行為の管轄のある公安機関</p>	<p>商業機密侵害行為が権利者へ多大な損害を与えた場合。</p>	<p>関連の手がかり、情報を提供する。証明責任を負担ない。</p>	<p>I 刑事責任 I 個人による犯罪の場合、3年以下の懲役或いは拘留、或いは罰金の処罰をあわせて又は単独に科せられる。状況が深刻である場合、3年以上7年以下の懲役、かつ罰金を科せられる。 I 企業での犯罪の場合、企業に対して罰金を科す、執行責任者が上述規定に依り、刑事責任を追及される。</p>

此外，对于已与本企业签订保密协议的主体侵犯本企业商业秘密的，企业在追究民事责任时，既可选择依据保密协议追究违约责任，也可依据本文所述法律规定追究侵权责任。律师认为，追究侵权责任通常可以更充分地保护企业的利益，但此时企业的证明责任较大。为此，律师提醒，企业首先应根据本文所述法律规定完善自己的保密体系，一旦被侵犯商业秘密，应积极搜集证据，在投诉或举报的同时，依法追究侵权人的侵权责任。

备注：

查看《最高人民法院关于审理不正当竞争民事案件应用法律若干问题的解释》(法释【2007】2号)，请点击以下网址：

http://www.chinacourt.org/flwk/show1.php?file_id=115645&PHPSESSID=85a076201f38a3e9ced023d05cf0822e

(里兆律师事务所 2007 年 02 月 02 日整理编写)

この外、本企業と機密協議に調印した主体が本企業の商業機密を侵害した場合、企業が民事責任を追及時に、機密保持協議の違約責任に対する追及、或いは、本文章で記述する法規定に基づく権利侵害責任追及の選択ができる。権利侵害責任追及は通常、企業の利益をよりいっそうの保護ができるが、この時の企業側からの証明責任は比較的大きいと認識している。したがって、ご指摘させていただくのは、企業側は、先ず、本文に記述されている法規定に基づき、機密体系を完備すること。一旦、商業機密が侵害されれば、積極的に証拠収集を行い、クレーム或いは通報すると同時に、法律に従い、侵害者への権利侵害責任を追及することである。

備考：

「不正競争民事案件の審理での具体的な法律応用の若干問題に関する最高人民法院からの解釈」(法律【2007】2号)、下記 URL をクリックしてください。

http://www.chinacourt.org/flwk/show1.php?file_id=115645&PHPSESSID=85a076201f38a3e9ced023d05cf0822e

(里兆法律事務所が 2007 年 02 月 02 日に作成)